

持久走アンケート集計

配布数 77

回収数 47

回収率 61.0%

走る場所

A	各地を走る	29 票	61.7%
B	校舎の周りを走る	6 票	12.8%
C	学校の判断に任せる	12 票	25.5%

その他の意見

- A 地域の方でも、親族や知り合いの子がいなければ、学校まで足を運んで見に来ることはなかなかできないと思います。各地区で開催してもらうことで、その地域に住む人たちにとっては大きな楽しみになることは間違いありません。
- A 坂上のそれぞれの地区から通っている子供たちが育った場所で走る、普段走らない道を走るのは良い思い出になると思います。運営が難しくなければ、各地区持ち回りが良いと思います。
- A 末吉の雨天延期だけ学校の周りにすればよいのでは？
- A 送迎バスの確保はできた時だけ末吉を走ると決めればよいと思います。
- A 各地区ではなくても（例えば中之郷のみ等でも）良いので、校舎の周りではない方が良い。バスの確保が厳しいのであれば、学校前からスタート等にすればよいのではないのでしょうか。
- A バスの確保が難しい、移動時間の確保が難しいとのことなので、三原小スタート・ゴールにして、中之郷コースで毎年開催が良いと思います。コースの走りやすさと応援のしやすさから考えても、中之郷コースが良いと感じます。
- A 坂上地区で育つ子供たちが各地区を訪れ、地域の方々に応援されながら走る機会は大事なことではないかと考えます。
- A プール横のコースが危なく見えました。
- A 歩いて見に来られる方、特に高齢の方は、頑張る子の姿を見て元気が出ると思います。もし「校舎周りを走る」となった場合、校庭に入っていく芝生を整えた方が良くと思います。ガタガタなので。
- A 走る子供たちが活力になるように、色んな人に応援され、声をかけられながら走れるように。
- A 全島の小学校合同でやってほしい。
- A 学校発着の都道を走るコースが良い
- A 今まで通り各地区を走るが一番良いが、デメリットを考えると変更も仕方がない。学校発→中之郷→学校のコース固定でもいいのでは？または、隔年、学校→榎立→学校にするか。
- A 各地区を走っていた頃は車で応援できるスポットへ行き、車から応援していました。同じように車で近くへ行き、応援していた高齢の地域の方も多いのではないのでしょうか。
- B 地域の方への周知の仕方を考えてほしいと思う。児童の親には通知があり祖父母にはそこから連絡するという形だが、地域の方の中には子供がいなくなり「知らなかった」という方もいると思います。
- B メリットデメリットを見て、B が子供にとって慣れた環境でいいかなと思いました。
- B 学校で行う教育活動の一つとして考えると「子供」が昨年からどれくらい伸びたかと比べられるメリットは大きいと思います。学校行事の主人公はあくまで「子供」なので、このまま今の形で続けていけたらと思います。
- B トラック | 周後に校舎外 | 周程度ならば、低学年でも過度な負担にならず、かつ保護者も子供たちの姿を見る時間が増えてよいのではないかと考えました。
- C 低学年の走る距離が短いように感じる。あっという間に終わってしまう。
- C 子供は「各地区を走りたい」と言っていました。
- C 各地区と校舎のデメリットを比較した時、校舎の方が負担が少ない気がしました。
- C 三原小ならではの「各地区を走る」は、子供たちにとっても特別で貴重な経験となると思いますが、「子供たちの希望」と学校の運営等総合的に判断して決めていただければと考えます。
- C 送迎バスや移動時間のことを考えなくてはいけないのならば、学校スタートでいいので、中之郷方面のコースで都道を走る方が地域の方の応援もあり、見応えもある感じがする。